

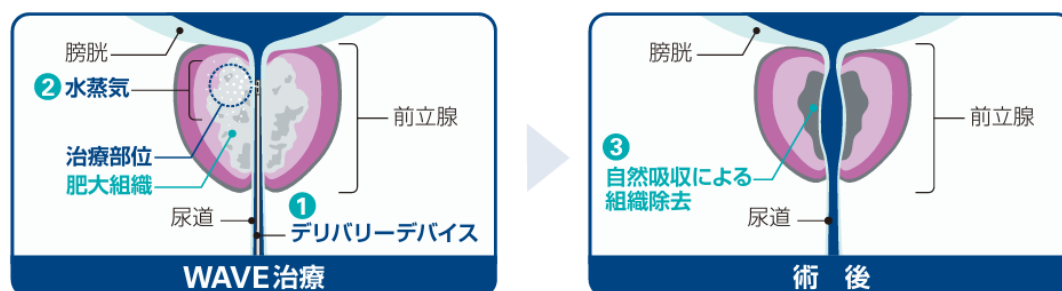
前立腺肥大症の経尿道的水蒸気治療 (WAVE 治療)

前立腺肥大症の治療は下記のように様々な治療がありますが、経尿道的水蒸気治療（WAVE（ウェーブ）治療）は手術治療のひとつです。

■ 前立腺肥大症には、さまざまな治療方法があります



WAVE治療(**W**ater **V**apor **E**nergy Therapy:経尿道的水蒸気治療)は、前立腺肥大症(BPH)のための治療方法で、肥大した部分に水蒸気を注入し、水蒸気の熱を利用して前立腺を退縮させる**低侵襲な治療**方法です。



前立腺経尿道的水蒸気治療（WAVE 治療）は、2022 年 9 月から本邦で保険適用となった新しい手術です。当院では 2025 年 4 月から導入となっております。

従来の治療と比較して、手術時間が 10 分程度と短く、低侵襲（身体への負担が少ないこと）がメリットです。

WAVE の適応となるのは中程度の大きさの前立腺のため（受診された際に前立腺エコーや MRI でサイズを測定します）、それ以上のサイズとなると HoLEP などの別の手術を行うこととなります。WAVE が受けられるかどうかは専門医の判断となるため主治医にご相談ください。

当院では 2025 年 4 月現在、硬膜外麻酔で WAVE を行っているため、1 泊入院での治療としております。

術後一時的に前立腺のむくみが生じるため、術後 3-7 日程度の尿道カテーテル留置を行い、退院後の外来再診時に抜去となっております。

排尿状態の改善は多くの方で、術後 1 ヶ月以降にみられます。

主な合併症としては血尿、感染、尿道カテーテル抜去後の尿閉、尿漏れなどがありますが、症状が出現した際はまず石川県立中央病院泌尿器科外来まで電話でご相談ください。

ご不明点があれば主治医に相談ください。